

KINDAI KENCHIKU

近代建築

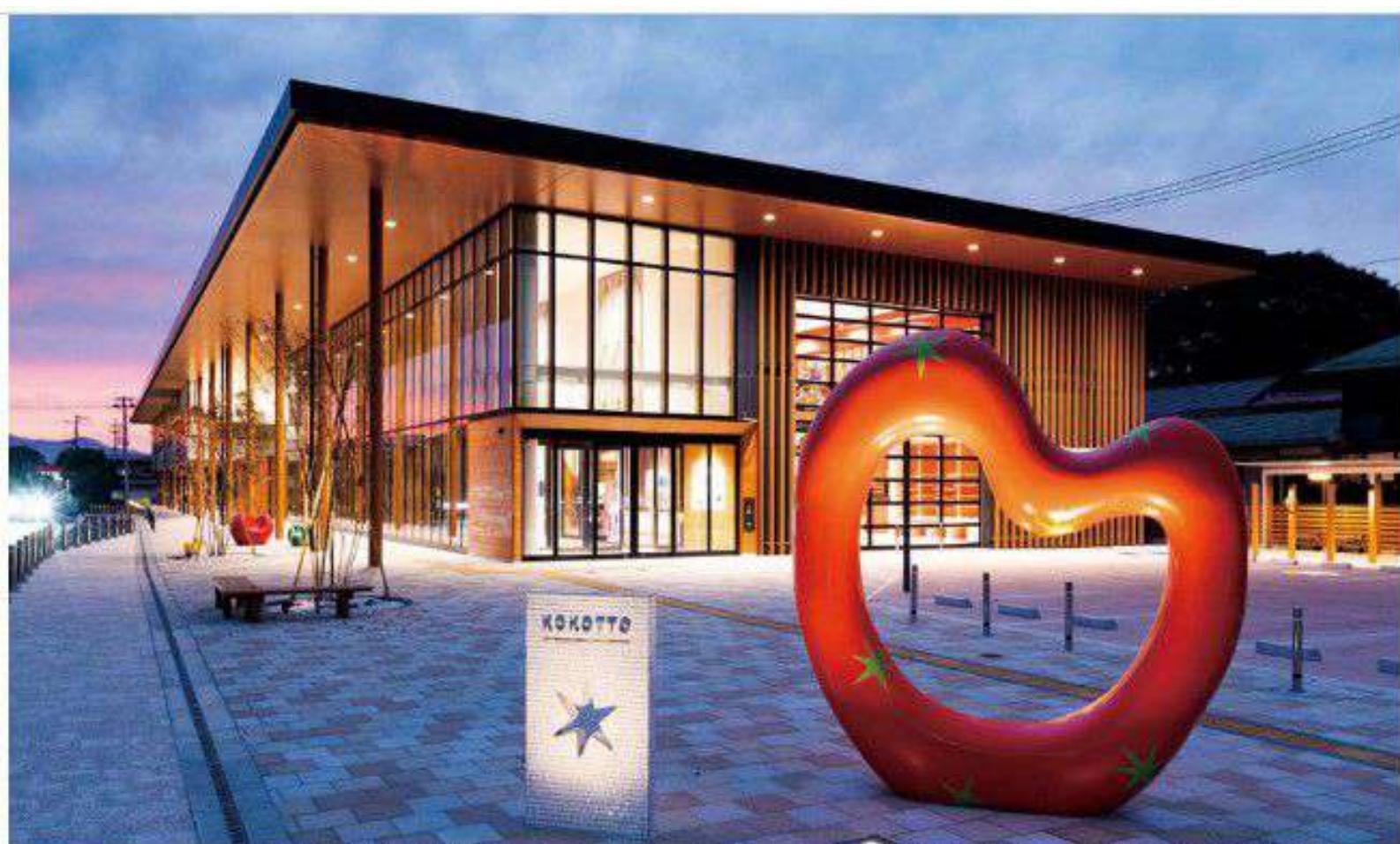
October

10

Vol.75
2021

特集 文化・交流施設の計画と設計





街の景観に馴染み、本質化、本質化これら建築物内部、大型のシーソーシャッターは太陽光を収納蓄積するためのもの、トマトをイメージしたハート型のオブジェが建築物の景観をやわらかく立立てる

矢吹町複合施設 KOKOTTO (ココット)

福島県白河郡矢吹町

設計・監理／福島県建築設計協同組合（鈴木伸幸建築事務所・エスデー設計研究所共同企業体）
施工／高田・仲和・平塚特別共同企業体

“木の森”をイメージして創られた図書館、木の柱、梁で空間を構成する



「わー！矢吹町じゃないみたい！」

なんと、「ココット」を訪れた子どもたちの第一声とのこと。館長の後日談である。町にとっては失礼な感じであるが（笑）、館長にとってはかなり嬉しい賛辞の言葉に聞こえたようだ。「来館者から笑顔が絶えない」と、館長はココットの印象を私たちに語ってくれた。

矢吹町複合施設ココット（KOKOTTO）は、はじめのKOは「公民館」、次のKOは「子育て支援」、次のTは「つながる」、最後のTOは「図書館」を意味し、公募により採用された愛称である。子どもから高齢者まで地域住民に広く愛され、拠館以来地域コミュニティの中心として矢吹町を代表する施設となっている。私たちがココットの設計を進めるにあたって意識したことは、各担当事務所（構造、設備、インテリア、オブジェデザイン）の意見を柔軟に取り入れ、それぞれのスキルを最大限に活かしながら意匠設計との融合を実現させることである。構造設計はこの建築の特徴である木の良さを活かすために鉄骨と木造のハイブリッド構造で解析、図書館のテーマである「本の森」というコンセプトを十分に表現することに貢献した。設備設計においては、建築の求める実用上の適切な照度と、インテリアデザインの求めるやわらかな優しいイメージづくりを計算された照明計画で両立した。またインテリアについては、矢吹町出身のドムスデザイン・戸倉氏によって、公共建築にありがちな硬いイメージを払拭し、ヴィヴィッドなインテリアとサイン計画で来館者にワクワクさせるようなインパクトをもたらした。屋外に設置された館名表示やオブジェのデザインは、地元高校生とのワークショップを経て町特産のトマトやナス、カボチャを表し、施設に新鮮な印象を与えている。さらにはそれぞれの計画にしっかりと寄り添った教育環境研究所の計画支援があってこそ、設計難易度の高い複合施設というこの建築をより精度の高い建築にすることができたと思う。

施設はプロポーザル当選の設計コンセプトを継承し、施設内をアーケードのように通り抜けられるようになっている。実際に施設内を歩き、各ホールやコーナーの賑わいをぜひ肌で感じていただきたい。そしてそこから世代を超えたさらなるコミュニティが生まれることを設計者として願うところである。

（鈴木聖志／鈴木伸幸建築事務所）



上／ラウンジからはガラス越しに「太陽館」「スタジオ」「KOKOTTOホール」を望む。右下／左ホール階上には、地元矢吹町出身、ジャイアント中塚清さんのサインオブジェが飾られる。右下／ホールと一体化したエントランス。ホール上部に人形を併せた木梁が見える

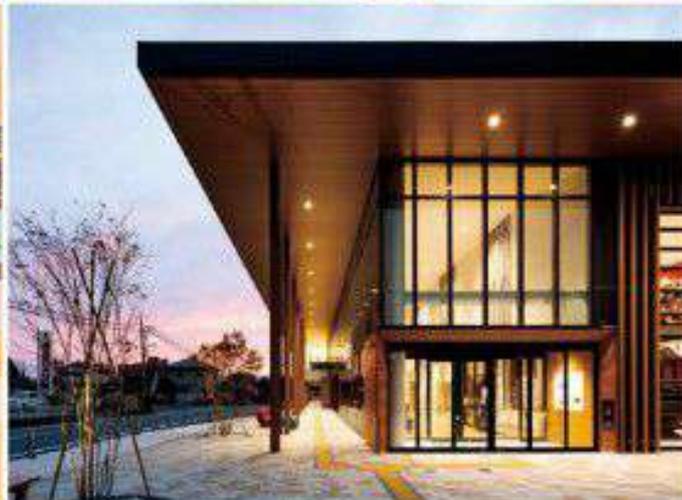


2階平面図



1階平面図 縮尺1/700





左上/矢野デザインをモチーフにした和の形をテーマとした「浮舟」 右上/木造部がある約200人規模のKOKOTTOホール。収容できる観客席とステージを備える 左下/子育て支援活動スペース。明るくプレイ可能な内装 右下/建物の細い柱がすいすいように配置された「軒下遊廊」

矢野野舎合築 KOKOTTO (ココット) データ

所在地 福島県白河郡矢野町本町165
主要用途 公民館、図書館、子育て支援施設、観光交流施設
建築主 矢野町
設計・監理 福島建築設計空間組合
 担当事務所：鈴木伸建築事務所・エスデー設計研究所共同企業体
 担当/総括：鈴木智志（鈴木伸建築事務所）
 建築：石井久典（エスデー設計研究所）、藤原真寿（鈴木伸建築事務所）
計画文庫 教育環境研究所 担当/長澤 也、野島直樹
構造 建築造形設計 担当/千葉 直
設備 いわて設備設計事務所

担当/電気：新田真一 **機材**：原 博浩
インテリア・サインデザイン ドムスデザイン
担当/戸色：金子
オブジェデザイン 担当/小林真理江
施工 西田・柳町・平塚特別共同企業体
担当/円倉：高田工業
設計期間 2017年3月～2019年2月
工事期間 2019年3月～2020年7月
【建築概要】
敷地面積 3,608.45㎡
建築面積 2,151.44㎡
 (敷地面積：2,144.89㎡ 計輪幅：6.75㎡)
延床面積 3,004.07㎡
 (延床施設：2,971.07㎡ 計輪幅：33.00㎡)
構造規模 5造一部木造 地上2階
寸法 最長向き/11.45m 軒高/6.35m 高さ/4.2m
 天井高/主要な居室3.0m、多目的ホール6.5m 主なスパン/7.2m×8.1m
地域地区 都市計画区域内(区域区分非指定)、第一種住居地域、近隣商業地域、法第22条地域
【主な外部仕上げ】
屋根 複合瓦板+アスファルトルーフィング+射出発泡ポリスチレン+板金式立平葺、カラーガルバリウム鋼板
外壁 中空押出成形セメント板(工場建築品)
床 ビル用アルミサック、フロントサック、カーテンウォール、スチールドア
外構 透水性平板ブロック、再生瓦コンクリート舗装
【主な内部仕上げ】
町民交流ホール 床/ナラ複合フローリング(土足対応型) セラミック塗装品 壁/ビニルクロス貼(防湿機材) 天井/ロックワール化粧石膏板
KOKOTTOホール 床/ナラ複合フローリング セラミック塗装品 壁/ビニルクロス貼(防湿機材) 天井/EP塗装+木化粧下り+自然系塗料 (柱木調色調整塗料クリア塗装品 天井/ロックワール化粧石膏板)

図書館・読書楽 床/タイルカーペット敷 壁/ビニルクロス貼(防湿機材)、一部メラミン不燃化粧板 天井/ロックワール化粧石膏板
【図書館概要】
最大収容冊数 100,000冊
収容冊数 84,364冊
年間購入冊数 2,370冊
雑誌類タイトル数 56タイトル
職員数 9名
専任人口 17,172人(2021年8月1日 矢野町人口)
貸出 5月：5,566冊 4～6月：25,304冊
貸出規定 1人6冊以内で14日以内(雑誌は7日以内)
【ホール概要】
客席数 約200席(移動観覧席：108席 スタッキングチェア：90席)
舞台寸法 W6,400×D3,000×H300(電動収納式)
舞台機構 縦横パトン、ボーダーライトパトン、サスライトパトン、バック景パトン、転景パトン

撮影/Wonder Craft 遠藤良二



鈴木 聖志……さずき せいし
 1964年福島県生まれ。1987年東京大学土木工学学科卒業。1992年鈴木伸建築事務所入社。現在、同社代表取締役



石井 久典……いしひら ひさかづ
 1953年福島県生まれ。1977年東京都立大学工学部建築学科卒業。1984年エスデー設計総括。現在、エスデー設計研究所代表取締役



藤原 真寿……ふじはら まことし
 1983年福島県生まれ。2006年日本大学工学部建築学科卒業。同年鈴木伸建築事務所入社。現在、同社主任

協力会社

電気設備工事	浅川電設
鉄骨・鉄骨・外装工事	高田建設
アルミサック・断熱工事	シーエーエー
屋根工事	元田ビジュアル工業
射出成形セメント板	シーエーエー
木製家具工事	新田建設